

ワークショップの意見一覧

まち

- 1 市・職：大学・研究機関を誘致する
- 2 市：美南高ブランドアップ
- 3 職：交通網を充実させる（旭、三輪野江、駅南を中心に）
- 4 職：バス路線の本数の見直し 市内バスの運行再開
- 5 市：市内の病院や施設、市役所をまわるバスをつくる 100円ミニバス
- 6 職：きれいな街並みを吉川市全体に（ゴミが落ちていない）
- 7 職：川がきれいになってほしい 一斉美化活動（出会いイベント的に）
- 8 職：自然豊かなまち
- 9 職：きれいで静かなまち 落ち着いた雰囲気
- 10 職：地味なまち（イベントとか観光地は皆無だけど、子育てやインフラはハイレベル。ご近所トラブルがない。犯罪率が低い）
- 11 職：花や木を植樹する 街並みの維持
- 12 高：バードウォッチング
- 13 職：地域格差が少ない（子どもの遊ぶ場、市民サービス等）
- 14 職：偏りなく開発し、人が住むことで人口を増やす
- 15 職：北斗夫妻を〇〇市民にする（任命）
- 16 職：ゆるキャラグランプリで上位をねらう（サイン会、記念写真）
- 17 市：ツイッターの活用
- 18 市：美魔女づくりコンテスト
- 19 職：YOSHIKAWA ブランドの確立
- 20 市：吉川市の観光スポット（名所）をつくる
- 21 市：北部、西武の田園風景を活かした体験型事業を市がやる
- 22 高：新名産品の開発（吉川の米を使う）
- 23 市：きれいなまち！関東 No.1！を目指す
- 24 職：デマンド型乗り合いタクシー 人力車
- 25 職：住環境 空き家を出さない対策 リノベーション支援など
- 26 職：自治会活動（子ども会、発表会、防災訓練）
- 27 職：市民活動、コミュニティ（ポイント制などで自治会加入と補助の材料に）
- 28 職：転入時に自治会活動の案内
- 29 職：自治会お祭り、コンテスト（in 八坂まつり）
- 30 職：自然（樹木、水辺）豊かな公園
- 31 職：高い堤防の増築、水没地区の底上げ
- 32 職：街開発は生活を基準にする（スーパー、病院、銀行、学校など）
- 33 職：二世帯住宅が作れるよう土地を広く設定する
- 34 職・高：乱開発を防ぐ
- 35 職：生活に必要な施設のマップ作成と配布
- 36 職：居住環境の整備
- 37 高：公園遊具を守るしくみをつくる
- 38 高：公園にブランコやスベリ台など小さい子でも遊べる遊具を増やす
- 39 高：東中学校周辺に遊べるような所をつくる
- 40 高：室内スポーツやバーベキューなどもできる施設を建設する
- 41 高：大きな体育館、大きな公民館、コンサートホール
- 42 職：突出していなくていいので住むも働くも遊ぶもまずまずの環境を活かす
- 43 職：観光スポットの充実よりベッドタウン！
- 44 高：道路が狭いから、もう少し広くして欲しい

市	市民WS
高	高校生WS
職	職員WS

- 45 職：歩いて暮らせるまちに
- 46 職：水はけの良い道路をつくる
- 47 市：地下鉄誘致でさらなるインフラ強化
- 48 市：バリアフリーのまち
- 49 市：自転車の道が整備されているまち
- 50 職：歩道の整備 → 緑道を作る (PR する)
- 51 市：道路の街路樹が美しく整備されたまち
- 52 高：街灯を増やす
- 53 職：市街化調整区域の有効利用
- 54 職：既存市街地の区域のリノベーション
- 55 職：地域のイベントに市街地住民が運営に参加
- 56 職：自治会の活性化 (自治会どうしの連携)
- 57 職：民生委員で自治会を使う
- 58 高：田んぼアート 育てた野菜を食べる
- 59 市：田園地帯をうまくアピール
- 60 職：アクセスを活かして道の駅
- 61 職：「土用の丑の日」に代わる「なまずの日」
- 62 職：地産地消、学校給食で「なまず」
- 63 職：なまずを全国区へ
- 64 高：なまずよりうなぎのほうがいい感じ
- 65 市：なまずメニュー (コラーゲン) 開発 (なまずメンチ、なまずコロッケ)
- 66 高：なまず料理の店を増やす
- 67 高：なまずの有名な料理を1つ決めて浸透させる
- 68 高：駅の近くでイベント
- 69 高：吉川駅前にもっと便利な施設をつくる (デパート、本屋、ゲームセンター、食べ物屋など)
- 70 高：自然を利用したショッピングセンターをつくる
- 71 高：小さい子どもでも遊べる公園をショッピングモールと併設する
- 72 高：他市とかぶらないショッピングエリア
- 73 高：お店が集まっているところをつくる (ショッピングモールではなく、区画を)
- 74 高：お店を増やす! (ショッピングモール系)
- 75 高：楽器店があつたら行きます
- 76 高：街路樹に工夫
- 77 高：駅周辺に遊べる場所を増やす、にぎわいを持たせる (娯楽施設を増やす)
- 78 市：コンビニだらけでなくカフェの誘致で憩いのスペースを増やす
- 79 市：美南駅前 (東側) に顔になる施設
- 80 高：いろいろなところに監視カメラ
- 81 市：行政に頼らない市民参加のまちづくり
- 82 市：高齢者→増=バリアフリー街
- 83 市：特養、在宅の充実
- 84 市：まちの平らさを活かしてバリアフリーのまちづくり
- 85 市：高齢者施設の充実
- 86 市：まち (住宅地) を整備する (住宅街開発はもうよいのではないか)
- 87 市：交通の便を良くする
- 88 市：伝えていく工夫 市民全体に知らせていく
- 89 市：即応性の高い情報の提供
- 90 市：関心の高い情報の特化
- 91 市：市民意見の幅広い把握

ひと

- 92 職：ユニークな教育→他とは違う（義務教育）
- 93 市：校外学習の充実
- 94 市：自治会館などを使用した塾
- 95 職・市：保育施設誘致・学童の充実
- 96 職：地域で支える子育て
- 97 職：子どもと高齢者が触れあえるまち
- 98 職：みんなが顔なじみ→地域で子どもを育てる、あずかる
- 99 職：子育て世代みんなで育てる意識の向上
- 100 職：近居、同居の促進（補助）
- 101 職：子育て男性同士の交流
- 102 職：コミュニティスペースの有効活用
- 103 職：学童←自治会
- 104 市：子育て世代と子どもを見てくれる人のマッチングイベント
- 105 市：病院を充実させて安心して暮らせるまちづくり
- 106 市：夜間診療（子どもの）体制の充実
- 107 市：救急体制の充実
- 108 市：専門救急体制
- 109 職：小児科
- 110 職：学童の代わりになる場所
- 111 職：親、学校、行政の協力関係+ボランティアの力
- 112 職：給食の献立づくり（子どもが考える）
- 113 職：食材を知る機会
- 114 職：吉川市で知る機会をつくる→地域に愛着を持つ
- 115 職：市民の農業体験を企画
- 116 市：農家体験などを売りにして、住んでもらえるようにする
- 117 市：自然を残し、農家体験などで都内から人を呼ぶ
- 118 職：市民参加の防災、訓練
- 119 職：様々な世代が交流できるイベントやサークルの場の提供
- 120 職：バスツアー
- 121 職：イベント、高齢者、子ども、交流できるものを活かす
- 122 職：井戸端会議ができる場の提供
- 123 職：寺子屋
- 124 職：高齢者が若い世代に達人技を教えるイベント（体験型イベント）
- 125 職：人を育てる（地域のボス的な人を自治体単位くらいで）
- 126 職：地域のお節介役のような人を人材育成する
- 127 職：小学校で育成、理解の向上
- 128 職：単身高齢者への市の取り組みの宣伝
- 129 市：多様性の高い社会（世代、国際性）
- 130 市：おじいちゃんおばあちゃんが元気で活躍できるまち
- 131 市：ボランティア推進でまちとの関わり
- 132 市：古い町、新しいまちが混ざりあって良さを発揮できる
- 133 市：交流できる施設が欲しい
- 134 市：シニア世代の活用（参加）
- 135 職：すべての世代がいきいき生活できるまち（交流などがある）
- 136 職：世代交流が盛んなまち（不登校の子どもたちは、社会に出られるか心配されている…。たくさんの人との交流が大切！自治会長もいい人が多いし、生きがいにもつながればいいなあ。）

- 137 市：大学生ボランティア
- 138 市：ケアセンターへのPCルーム設置
- 139 市：若者（子ども）ボランティアの養成（お小遣いが稼げる）
- 140 職：転入してくる若い世代と従来からいる世代が共存できる
- 141 職：地域コミュニティが活発なまち（子どもと年配者等幅広い世代のつながりを強化）
- 142 職：古き伝統と新しい風の融合
- 143 高：シニア層（60歳～）高齢者支援に活かす
- 144 市：一日一万歩運動を全世帯に
- 145 市：人が増えすぎると静かではなくなる
- 146 市：納税できる人を呼び込む
- 147 職：なまず社会科見学
- 148 職：学生が関心をもつイベント
- 149 職：イベントの実施、地域だけでなく市全体で行えるもの
- 150 職：1日市長のように自治会活動体験
- 151 職：自治会の担い手の育成、補助
- 152 職：市民活動団体への補助
- 153 市：意見交換できる場の提供
- 154 市：ベテラン（高齢者）の活躍
- 155 市：市民が主体的に動く→行政はここをバックアップ→市が表彰する仕組み
- 156 市：行政任せにしない
- 157 市：入ってきた人を流出させない
- 168 市：満足度を高める
- 169 市：地理、自然を活かした体験活動
- 170 市：青年の主張（吉川版）
- 171 市：子どものまちの開催
- 172 市：情報提供（案内カレンダー）
- 173 市：ジャズナイトの継続開催
- 174 市：美南高校のブランドアップ
- 175 市：地域コミュニティの活性化（行政が中心となってサポート）
- 176 市：スポーツ（ジョギング等）を中心としたグループづくり
- 177 市：娯楽活動を通じた人とのつながり
- 178 市：世代間の交流の促進
- 179 市：文化活動 祭り（よさこい）
- 180 市：コンクール（文化的なもの） 楽しく発表
- 181 市：水田活かしたイベント
- 182 市：川を活かしたイベント
- 183 市：スポーツ施設活かした大会（フットサルなど）
- 184 市：子育ての当事者のことを集約して政策に反映するシステムをつくる
- 185 市：高齢者施設×保育施設
- 186 市：保育士がまず働けるような措置をして欲しい
- 187 市：駅前に保育ステーション+送迎バスを増やす
- 188 職：子育て共有スペース増加（サロン）
- 189 職：医療の充実したまち

しごと

- 190 職：共働きや片親の方が働きやすくなるとよい
- 191 職：空き家をお店に
- 192 職：農業と女性の力の結び付け
- 193 職：イベント（田植えオーナー）
- 194 職：吉川産農産物を使ったレストランリレー
- 195 職：道の駅の運営を中学生に
- 196 職：なまず以外の推しをつくる（トマトとか）
- 197 職：農業でブランド化（高級農園）
- 198 市：若い人の農業ベンチャーを誘致
- 199 市：耕作放棄地の利用
- 200 市：吉川産野菜直売所を増やす
- 201 職：市民と共存できる企業誘致、自然を大事にできる企業誘致
- 202 職：市民とふれあえる企業誘致（お菓子職 食品）
- 203 職：公園で地元生産品の消費、販売、消費促進
- 204 職：企業主催イベント、地元市民の参加
- 205 職：職場を増やす（企業、工場、誘致）
- 206 職：今ある職場の活用も
- 207 職：シルバー人材の活用
- 208 職：産業と市民の共生（住環境の維持と市民と共存できる企業の誘致）
- 209 職：商業施設の誘致
- 210 市：創業支援
- 211 市：魅力ある個人事業を増やす（市外から客を呼ぶ、市内の人を流出させない）
- 212 市：高齢ボランティアによる寺子屋
- 213 職：研究している大学との協力（近大のなまず養殖）
- 214 職：「なまず」生産量の向上 調理、加工の工夫を行うことにより、身近に
- 215 職：地元事業者と連携
- 216 市：高齢者の活躍できる仕事、機会
- 217 市：吉川版健康弁当の開発
- 218 市：創業、起業の意識改革
- 219 市：水上タクシー
- 220 市：農地 付加価値のあるものをつくる
- 221 市：吉川産の農作物を吉川市外に売ることができる対策